

Web フィルタリング保守業務委託事業 仕様書

1. 件名

Web フィルタリング保守業務委託事業

2. 事業目的

令和8年度より、本市立小学校・中学校・義務教育学校の児童生徒用端末を iPad から Chromebook に変更することにより、児童生徒が Chromebook で学校や家庭で安全かつ効果的にインターネットを活用できる環境を整備する。これに伴い、児童生徒への情報リテラシーの育成を行うとともに有害情報から児童生徒を保護するため、Web フィルタリングソフトを導入するもの。

3. 数量

28, 583 ライセンス

※児童生徒数の変動に応じて毎年度調達数量を見直し、必要に応じて変更契約を締結する。

4. 契約履行期間

令和8年4月1日 から 令和13年3月31日まで

※本フィルタリングライセンスの運用開始日は令和8年4月1日とする。

ただし、運用開始までに正常稼働の確認のため、契約締結日の翌日以降より使用可能とする。

5. 履行対象機器

Lenovo500eChromebookGen4s

6. ライセンス等にかかる要件

①共通

- ・ Chromebook、ChromeOS に対応し、クラウド環境で提供されること。
- ・ Chrome ブラウザの拡張機能として提供されること。
- ・ ネットワーク負荷を低減するルックアップ方式であること。
- ・ 管理画面が日本語であること。
- ・ Google 管理コンソールから一斉インストールが可能であること。
また、クライアントからのアンインストールは不可であること。
- ・ デジタル証明書の配布が不要であること。
- ・ URL データベースのカテゴリが 149 カテゴリ以上を有すること。
- ・ URL データベースが日本製であること。
- ・ 国内携帯電話キャリアが提供する携帯電話フィルタリング・迷惑メール対策サービスに URL データベースが採用されていること。
- ・ URL データベースが 1 日 3 回以上更新されること。
- ・ サイバー攻撃対策として、ドライブ・バイ・ダウンロード攻撃 (DBD) に使用される改ざんされた正規サイトへのアクセスを規制する専用カテゴリを持っていること。

- ・Google Workspace の組織の取り込みと同期ができる組織の数に制限が無いこと。
- ・Google Workspace のユーザーの取り込みと同期ができること。
またフィルタリングへのユーザー登録を自動化できること。
- ・「入学年度」「学年」「クラス」の情報を Google Workspace のカスタム属性に登録することで、上記の属性を自動で更新することが可能なこと。
また、Google Workspace のカスタム属性を CSV で管理する機能を有すること。
- ・オンラインヘルプがあり、チュートリアルや各機能についての操作方法を表示できること。

②フィルタリング機能

- ・カテゴリー判定による HTTP/HTTPS 規制ができること。
- ・GET パラメータ内に含まれる URL を判定できること。
- ・管理者が YouTube チャンネルの URL を取り込み、一括で複数の動画を例外 URL 設定に登録できること。
また、登録したチャンネルは動画が追加された時には自動で例外 URL が更新されること。
- ・期限、解除数制限付きで認証不要のフィルタリング解除チケットを発行できること。(チケット有効期限は最大 120 日間)
- ・フィルタリング解除チケット使用時に、チケットで解除された設定およびチケット自体の無効化 URL が付与された通知メールを管理者向けに送付できること。
- ・デフォルトで用意されているサンプルルールが 7 以上あること。
- ・休日設定など、任意の日付に指定の曜日設定を組織ごとに適用できること。
- ・グループごとに適用するルールと時間帯を、曜日単位で一括設定できること。また、1 日の累積利用時間も設定できること。
- ・CSV で URL を一括登録できること。
- ・検索や投稿時に設定された危険ワードに関する入力をユーザーが行った場合、管理者にアラートメールを送信できること。
- ・以下 2 種類のレポートを取得できること。
 - 専用の管理画面から安心入力設定によって発行された内容の CSV ファイル
 - 該当検知ワードの入力があった前後計 30 分間のアクセスログの CSV ファイル
- ・指定した URL についてフィルタリング動作の対象外にできること。
- ・ラベル（「不登校」など）を作成してダッシュボードのグラフや集計結果をラベルに設定されているユーザーやグループの情報に切り替えができること。
- ・ラベル登録は、管理者から画面上または CSV でラベルの入出力ができること。
また、ラベル付与・解除についても管理者から画面上または CSV で登録済みのグループ、ユーザーにラベルの付与・解除ができること。

③ダッシュボード機能

- ・活用、セキュリティ、KPI 関連指標など全 45 種類以上におよぶ Looker Studio を用いたダッシュボードを提供していること。
- ・最低 100 日間のログが保有されること。

- ・各タブにサマリページが用意されており、用途に合わせて各ダッシュボードに移動できること。
- ・組織、グループ、日付、曜日、時間帯、判定結果、カテゴリ、ユーザーメールアドレス、閲覧サイト、ラベルなど、ダッシュボードごとに適切な絞り込み項目が配置されておりユースケースに合わせて絞り込みができること。
- ・ロック率と不法カテゴリへのアクセス数を基準に直観的に安全な使い方をしている可能性があるユーザーを発見できる散布図が記載されていること。

④導入・研修

- ・管理者向けの導入時操作研修を1回以上実施すること。
- ・メーカーによる初期導入サポートパックを利用すること。
- ・管理者向けに動画マニュアルを5つまで作成すること。

⑤保守運用

- ・年度途中に管理者等の変更が生じた際は、必要に応じて登録・削除などのメンテナンスを実施すること。

⑥年次更新

- ・年度移行時に管理者等の変更が生じた際は、必要に応じて登録・削除などのメンテナンスを実施すること。

7. その他

- (1) 支払にあたって、導入費用は初年度末に請求を受けるものとし、年次更新費用は実施年度末に請求を受けるものとする。
なおその他の費用については、毎年度にかかる費用を毎年度末に請求を受けるものとする。
- (2) 本業務の実施にあたって、関係法令等に準拠して行うもの。
- (3) 本仕様書に定めのない事項については、協議の上対応すること。